

故郷の宝 再発見

舞鶴 青葉中3年生

一日修学旅行で町歩き

新型コロナ

舞鶴市立青葉中の3年生182人は13日、市内を巡る一日修学旅行をした。「舞鶴探偵団」に感謝を込めてと名付け「足元にある宝物」を探した。コロナ禍で予定していた長崎県への修学旅行は中止になったが、生徒たちは好天の下、ゆっくりと舞鶴の町を歩いていった。「舞鶴の良さ」について発見したことを互いに発表する予定だ。



「舞鶴の良さ」を発見する旅をする生徒たち＝舞鶴市北吸で

市内の企業を訪ねた年時は「舞鶴グルメ」を「職場インタビュー」を、2年時は「職場体験活動・舞鶴探検」を旅行先のはずだった長崎県で実施した。3 崎県で舞鶴を「発信

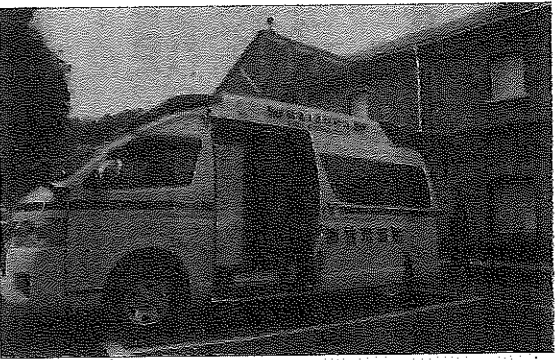
する予定だった。しかし、コロナ禍のため、宿泊を伴う長崎県への修学旅行を中止。「舞鶴の良さ」を発見する旅をすることになった。

生徒は班ごとに市内を探索した。遊覧船に乗って舞鶴湾を巡ったり、舞鶴引揚記念館や舞鶴ふるさと発見館、田辺城資料館などを訪ねた。また、舞鶴グルメレポートで世話になった飲食店を訪ね、お礼を述べるとともに作成したレポートを届けた。班ごとに「舞鶴土産」を買い求めた。塩谷浩都さん(14)は「本日は長崎に行きたくて原爆のことを勉強したかったです。でもコロナで仕方ないです。舞鶴に住んでいても舞鶴について知らないことがたくさんあります。自分で歩いて知らないことを発見したいです」と話していた。

感染症対応の救急車配備 舞鶴市西消防署

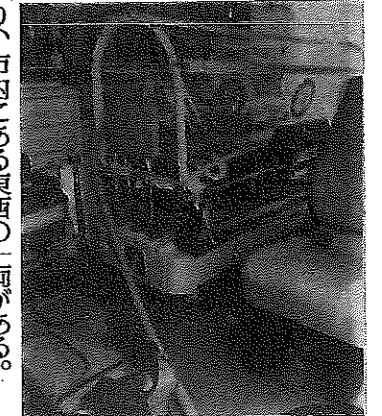
新型コロナ

舞鶴市消防本部は3月30日、陰圧式搬送装置「アイソレーター」を装備した救急車を西



舞鶴市消防本部が西消防署に配備した救急車。いずれも舞鶴市北吸で

消防署に配備した。新型コロナウイルス感染症患者らを搬送時に、飛沫感染を防ぐ役割を果たす。東消防署にはこの装置がある救急車のほか、1台の予備車



救急車には新型コロナウイルス感染症患者らを搬送する「アイソレーター」を装備した

舞鶴・西山公園 復活作業に30人

舞鶴市引土新の西山公園の再生事業が4日、本格的に動き出した。近所の人ら約30人のボランティアが雨の中、木製のプランコとヤギ小屋の設置作業に汗を流した。目指すのは、子どもたちが元気に遊べる場の復活と、災害時に住民が避難できる防災拠点づくりだ。

【塩田敏夫】

せ～の・住民ら力合わせ



西山公園の再生事業に参加した住民たち。ヤギの世話をする田中陽道さん(左)も舞鶴市引土新で

西山公園は本行寺の境内の高台にあり、市街地を一望できる絶好の場所にある。かつては桜の名所として知られ、花見客でにぎわった。市民の憩いの場として有名だったが、前住職が木の伐採中の事故で亡くなるなど、近年は手入れができていない状態が続き、草が伸び放題で荒廃が進んでいる。

ヤギ乳からチーズ作る計画も



木製のプランコを設置する住民たち

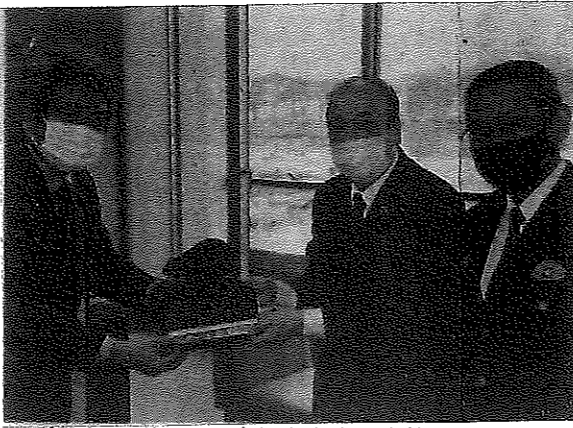
の人たちは息を合わせて取り組んだ。新聞報道で再生事業を知った舞鶴市立高野小5年、田中陽道さん(10)らも駆け付けた。田中さんは「記事にヤギを公園で飼



うと紹介があり、興味を持ってやってきた」と早速、木材を運搬したり、ヤギの世話をしたりしていた。今後は、雨や雪の日でも遊べる全天候用フィールドアスレチックも建設する予定。船の形にして、台風や地震などの災害時には住民が避難できる場にもするという。電力は風力発電で賄う予定だ。ヤギの乳からはチーズも作る計画で、既にピザ窯は完成した。

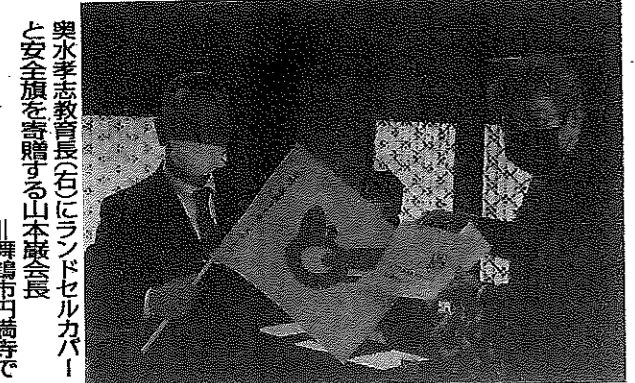
定規もピカピカ

舞鶴防犯協会の今安茂也会長と舞鶴署の吉岡幸生署長は12日、舞鶴市教委を訪れ、奥水孝志教育長に定規675個を手渡した。今春、市内の小学校に入学する子どもたちに配る。



防犯標語が入った定規を奥水孝志教育長(左)に寄贈する今安茂也会長(中央)と吉岡幸生署長(右)＝舞鶴市教委で

子どもに安全登校を



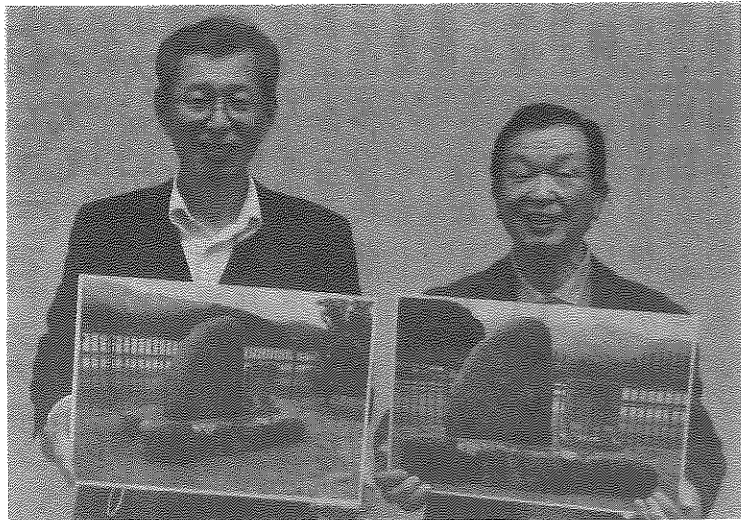
奥水孝志教育長(右)にランドセルカバーと安全旗を寄贈する山本蔵会長(左)＝舞鶴市田満寺で

舞鶴ライオンズクラブは25日、今春、舞鶴市内の小中学校に入学する子どもたちのためにランドセルカバー750枚と安全旗500本を市教委に寄贈した。

旗500本など寄贈

山本蔵会長によると、子どもたちの登下校の安全を願い、1976年から続けている。寄贈式では、山本会長が「子どもたちが安全に登校できるよう願っています」とあいさつ。奥水孝志教育長が「心から感謝します」とお礼の言葉を述べた。

大浦に紹巴の歌碑建立



里村紹巴の歌碑の写真を手にする竹内謙一さん(左)と内海善通さん＝舞鶴市役所で

舞鶴市の大浦歴史研究会(磯谷正弘会長)は、戦国時代の連歌師・里村紹巴の歌碑を市に寄贈し、8日、多々見良三市長から感謝状が贈られた。紹巴が大浦地区の千歳で連歌を詠んだことを記念し、歌碑は千歳にある舞鶴親海公園ふれあい広場に設置した。高さ140センチ、幅100センチ、厚さ50センチで、「夏の日や ふへき千とせの 浦の松」と刻み入れている。舞鶴の歴史に触れ、観光スポットになってほしいという。

夏の日やふへき千とせの浦の松

歴史研が舞鶴市寄贈

大浦地区は舞鶴湾から若狭湾に至る半島にあり、山あいの農村や漁村が広がっている。1998年には浦入遺跡で、約5300年前の丸木舟の一部が出土。全長8メートルと推定され、縄文時代前期の最古・最大級の丸木舟で、外航海行用とみられる。縄文時代の交流や交易を知る貴重な発見として注目されている。

大浦歴史研究会は、歴史研が舞鶴市寄贈した歌碑の建立を決めた。戦国時代の連歌師の第一人者で、細川幽斎、明智光秀、織田信長、豊臣秀吉ら戦国武将と親交があった。

紹巴は永祿12(1569)年6月、舞鶴湾に浮かぶ蛇島に宿泊した後、船で天橋立に向かう途中、大浦地区の千歳に立ち寄った。その時、詠んだ歌は、「ふへき(不意)」と「千とせ(千年)」を掛け、

西日本高速道路が進めていた舞鶴若狭自動車道の福知山インターチェンジ(ICC)―綾部ICC間(10・2キロ)の4車線化工事が完成し、26日午後4時から供用開始する。これにより、中国自動車道と結ぶ兵庫東三木市の吉川ジャンクション(JCT)―舞鶴西ICC間の約76キロが全て4車線になる。同社は災害時の迅速な交通確保などを目的に、福知山ICC―舞鶴綾部JCTで交わる京都市都心自動車道の園部ICC以北の4車線化を求めている。

舞鶴若狭自動車道 福知山―綾部 4車線化 きょうから供用開始

舞鶴・松尾寺

西国三十三カ所二十九番札所・松尾寺(舞鶴市松尾)の仁王門(府指定文化財)付近で、遺物を含む平安時代後期にかけての整地した土層が確認された。寺伝では、鳥羽天皇が本堂などの七堂伽藍を寄進したとされ、出土した仁王門の基壇(建物の下の石)跡とみられる土層の時期とほぼ一致することから、鳥羽天皇が整備した可能性があるという。松尾寺初の発掘調査をしていた市が20日、発表した。

松尾寺は真言宗醍醐派。霊山として信仰を集める青葉山の中腹にある。感光上人が和銅元(708)年に開山し、平安時代末には観音霊場として知られていたとされる。江戸中期の明和4(1767)年に建立された仁王門の解体、修理に伴い、仁王門付近の60平方メートルを、市が2020年12月3日から調査していた。

その結果、調査場所の最下層で整地した地面を確認した。南北方向に続き、通路の機能があった可能性がある。出土した須恵器や土師器から平安時代初期(9世紀)と判断した。

整地した地面の上では、



東郷平八郎ともゆかりが深い本堂

鳥羽天皇寄進説 裏付けか

平安後期の遺物含む土層確認

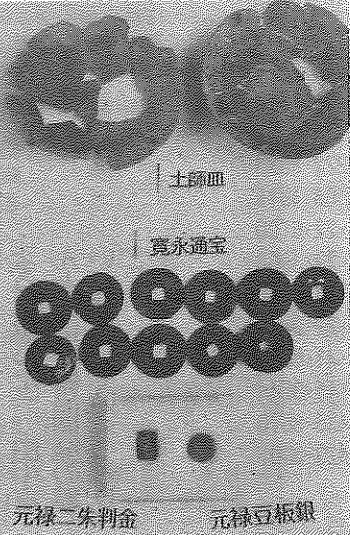
東西に並ぶ石列と平安時代後期にかけての遺物を含む土層があり、基壇跡とみられる土層が見つかった。東西9・5メートル、南北の規模は不明。現在の仁王門(東西11メートル)よりやや小さい。平安時代後期にかけて造成された土層とみられ、鳥羽天皇が七堂伽藍を寄進したとされる時期とほぼ一致する。

また、鎌倉時代から江戸時代前期にかけての参道跡とみられる場所は、少なくとも4回以上整地されている。一方、現在の仁王門の前身とみられる旧仁王門の遺構も出土した。旧仁王門の礎石の抜き取り跡は現在の

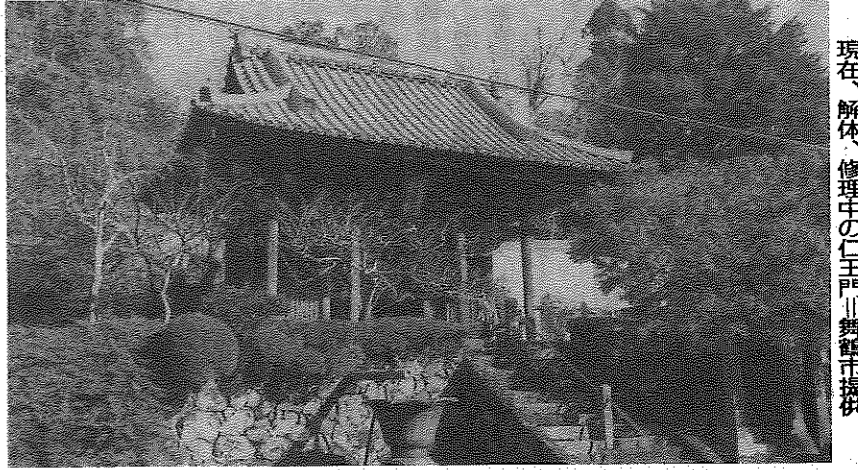
仁王門の発掘現場を説明する舞鶴市職員



仁王門の発掘現場を説明する舞鶴市職員



旧仁王門の地鎮祭で使用されたとみられる遺物＝いずれも舞鶴市松尾の松尾寺で



現在、解体、修理中の仁王門＝舞鶴市提供

2/9

3/26 舞鶴若狭道

1/21

自分信じ歩んでいって

舞鶴出身 ソプラノ歌手・田中彩子さん



①独唱後、子どもたちから花束を贈られた田中彩子さん②合唱の前、田中彩子さんに感謝の言葉を述べる菊田こころさん—いずれも舞鶴市総合文化会館で

舞鶴市出身で、市文化親善大使になった世界的ソプラノ歌手、田中彩子さん(37)が18日、子どもたちへのメッセージを発表した。「文化を捨てた国は滅ぶと心から信じています。生まれ、育った舞鶴が文化活動に力を入れていることに感謝します」と述べ、自分自身を好きになること、心のどこかで「私は大丈夫」と思っていてやり続けることが大事。失敗しても死にはしない。10代は自分を信じて歩んでいってほしいと呼びかけた。【塩田敏夫】

子どもたちへ語る

市文化親善大使・委嘱式



スイスのベルン州立歌劇場で史上最年少のソリストとしてデビュー。世界を舞台に活躍し、2019年にはユースウィーク誌の「世界が尊敬する日本人100人」に選ばれた。日本では、20年11月22日に京丹後市で「モノオペラ ガラシヤ」を上演した。舞鶴市文化新善大使の委嘱式は18日、市総合文化会館であった。日星高3年、菊田こころさんが花束を贈った。

委嘱式の後、取材に応じた田中さんは「芸術の基となる自然が舞鶴にはあふれています。これは大きな宝で、子どもたちは存分に生かして伸び伸びと育ってほしい。自然の中には直感を磨くためのいろいろなものがあり、子どもたちは自然にいきいき触れ才能を伸ばしてほしいと思います」と語った。

こころさんが「音楽の力を信じて活動を続けたい」と田中さんに感謝の言葉を述べた。また、この日のために練習を重ねてきた小中高生82人が「ゆらぎ」と「群青」を合唱。田中さんは「感動して涙が出そうになりました」と語った。



卒業生シューズ海越え

舞鶴市の西舞鶴高の生徒会は19日、130足の体育館シューズを西アフリカのコートジボワールに寄贈した一写真。NPO法人「ぎふ・コートジボワール」(岐阜市)の呼びかけに応じたもので、3月で卒業する3年生が使ったシューズを集めた。同法人の森平秀さん(55)が仕事で回っている京都、滋賀両府県の学校に要請し、2008年からシューズを贈る活動を続けている。生徒会長の朝倉壮哉さん(17)は「少しでも多くの人に使ってもらい、役立ててもらえたらうれしい」と話した。

西舞鶴高NPO寄贈

ようこそ新入生 中庭コンサート

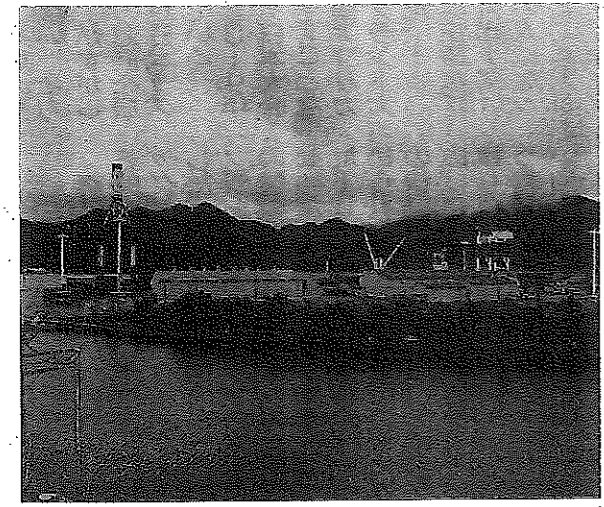
の中庭で15日、新入生歓迎コンサートが開かれた。吹奏楽部の2、3年生が混成八重奏と金管七重奏を披露。ちようと昼休みで、1年生は弁当を食べながら聴き入っていた。例年は入学式で演奏するが、2021年はコロナ禍で見送り、中庭コンサートとなった。【塩田敏夫】



京都舞鶴港輸入41.9%減

20年貿易概況 石炭半減が影響

京都舞鶴港(舞鶴市)幅な落ち込みとなった。火力発電所の燃料となるLNG(液化天然ガス)の需要が、コロナ禍による価格低下で増加したことに伴い、石炭の輸入が半減したことが主因とみている。対前年比で主要品別の数字をみると、輸

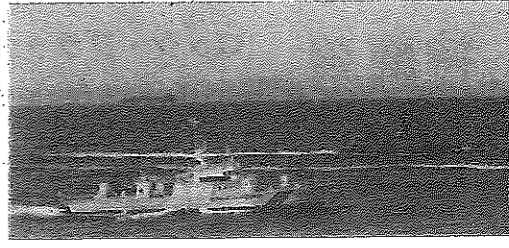


品(穀物の加工食品)増。自動車は57億円で69億円で26.6%増、自動車は26.7%減、原動機は39億円で27.9%減だった。輸入は、石炭が215億円で、52.9%減少した。木材とコルクも42.1%減の17億円。電気機器は9%減の62億円、一般機械は11.5%減の31億円だった。衣類とその付属品は29.6%増の14億円だった。【塩田敏夫】

輸入が大幅に落ち込んでいる京都舞鶴港の国際貨物ターミナルで

不審船対処訓練 舞鶴市沖で実施

海上自衛隊と海上保安庁は6日、舞鶴市沖の若狭湾で不審船対処の共同訓練をした。写真、第8管区海上保安本部提供。日本の臨海部の重要施設に向かう不審船を発見しと想定。海上自衛隊の護衛艦「あたご」やミサイル艇「うみたか」、ヘリコプター12機と海上保安庁の巡視船「ほたか」、航空機が参加した。



護衛艦まつゆき 35年の活動に幕 舞鶴を母港とする海上自衛隊の護衛艦「まつゆき」が35年間の活動を終えることになった。海自舞鶴地方総監部が31日、発表した。4月7日には自衛艦旗返納式が行われる予定。海自による「まつゆき」は現在、舞鶴の第14護衛隊所属で、1986年3月に就役した。基準排水量は3050トン、全長130メートル。乗組員は約200人。【塩田敏夫】



3/14

3/26

4/16

4/19

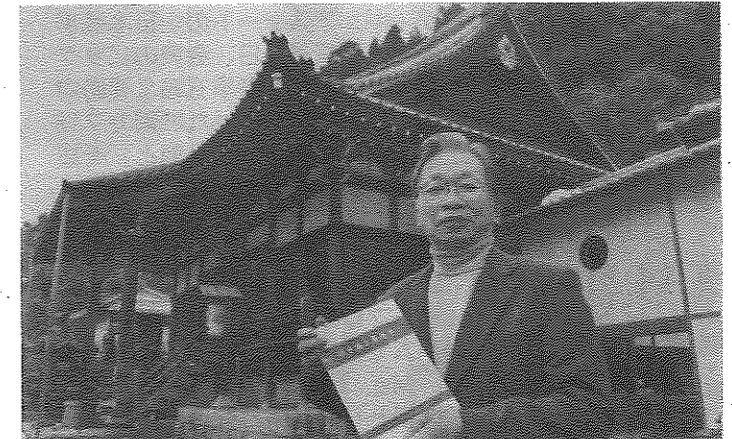
4/10

鎮守山・大聖寺 歴史を本に

東郷平八郎が贈った山号

元舞鶴市職員の牧野博行さん(76)は、檀家総代表を務める鎮守山・大聖寺(同市北吸)の開山の歴史をたどる『鎮守府と菩提寺』を出版した。鎮守山の名が付いている通り、大聖寺は1901(明治34)年に開庁し、東郷平八郎が初代長官となった舞鶴鎮守府と深い関わりを持つ。寺の歴史は近代化、富国強兵を進めた日本の姿、「海軍の町」として歩んできた舞鶴の町の歴史を照らし出している。【塩田敏夫】

「海軍の町」舞鶴史照らす



大聖寺本堂の前で「鎮守府と菩提寺」を手取る牧野博行さん(舞鶴市北吸)

檀家総代表 牧野さん

牧野さんは市の保健福祉部長などを務め、企画室長時代には市のシンボルの赤れんが博物館や市政記念館を企画、立案した。2014年に総代代表になり、寺の開山に深くかかわる舞鶴鎮守府のわかりやすい歴史書がないのに気づいた。史実を丹念に調べ、松尾眞弘住職(60)ら関係者からの聞き取りを進めた。その「成果」として、寺報「梵音」に「鎮守府と菩提寺」を16年から4年にわたる連載。今回1冊の本としてまとめた。写真も多く用い、読みやすくなったのが特徴だ。真言宗醍醐派大聖寺の開山は、舞鶴鎮守府

開庁2年後の1903年。「海軍の町」の始まりと重なる。当時の松尾寺(舞鶴市)の座主・松尾懸空上人が奔走。松尾寺の塔頭だった鏡智院を移転させた形で、大聖寺が開山した。牧野さんは「舞鶴鎮守府が開庁することで、寒村だった東舞鶴が激変すること

鶴鎮守府の初代長官。その東郷が大聖寺に贈ったのが山号「鎮守山」だ。言い伝えでは、狩猟が趣味だった東郷は、青葉山中腹にある松尾寺を度々訪れ、懸空上人と親交を深めたという。牧野さんは「海軍の軍港となった『負の面』にも光を当てた。用地買収が軍の都合だけで進められ、村人が犠牲になったと記している。集団移転した村人が結束し、大聖寺誕生の大きな力となったという。今も「旧北会」として活動していると紹介している。また、鎮守府設置で地域全体に「規制の網」がかかり、住民生活や経済活動まで厳しい制限と監視があったと指摘。「明倫小では児童の記念写真の背景に建部山らしい山容が写っていただけで要壘司令部から事情聴取され、写真の原板を没収された」と書いている。舞鶴要壘司令部に一時期、「世界最終戦争論」を著した軍事思想家、石原莞爾が赴任していたことも紹介している。牧野さんは「舞鶴市は旧海軍の町として観光で町づくりをしています。歴史を深く知ることが大切。今の舞鶴の町は、さまざまな形で鎮守府時代と深くつながっています。檀家だけでなく、多くの人に読んでほしい」と話した。希望者には無料で配布する。問い合わせは牧野さん(0773-62-2003)。



松尾懸空上人揮毫(まごころ)の「鎮守山」(複製) 舞鶴市北吸の大聖寺で

JMU、6月商船終了

退職168人、配置転換88人

新造船事業から撤退するジャパンマリニューナイテッド(JMU、本社・横浜市)の舞鶴事業所は18日、最終船となるタンカーの引き渡しは5月末で、商船部門は6月末で終了すると明らかにした。256人いた新造船事業の地域採用社員のうち、地元に残る退職者(予定者を含む)は168人になるという。舞鶴事業所の近藤修・管理部長がこの日、舞鶴市役所で開いたJMU舞鶴事業所対策連絡会議(市、府、京都労働局などで組織)で説明した。地域採用社員256

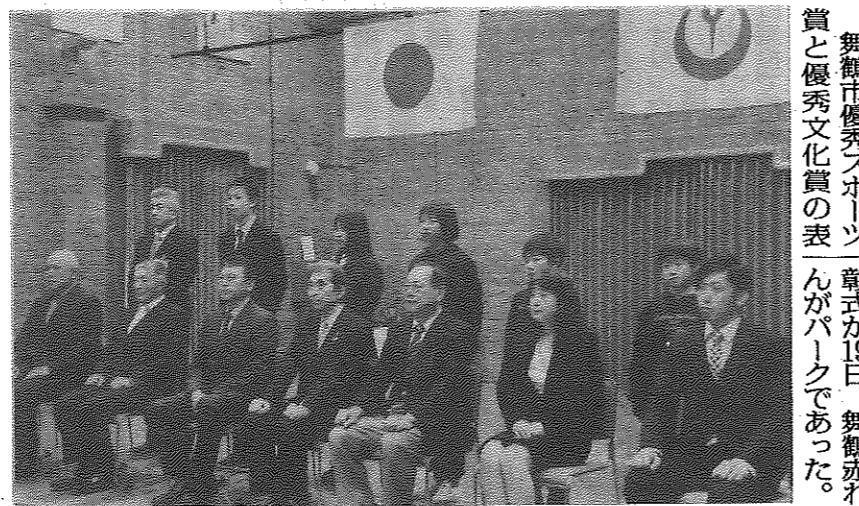
人のうち、地元に残る退職者は168人(予定者を含む)に上った。3月1日現在で、168人のうち76人がすでに退職し、このうち52人が再就職した。配置転換は88人で、舞鶴事業所艦船修繕部門への配置転換が57人、他地区の造船所への配置転換が31人となっている。14社ある請負会社のうち、現時点で撤退したのは1社。残る13社



会議の冒頭であいさつする舞鶴市の小谷裕司・産業振興部長(左端)、右端はJMU舞鶴事業所の近藤修・管理部長(舞鶴市役所で)

舞鶴市優秀スポーツ賞、文化賞

内田さん(小5)らを表彰



舞鶴市優秀スポーツ賞と優秀文化賞の表彰式が19日、舞鶴赤れんがパークであった。第24回全国少年少女選抜レスリング選手権大会4年女子26歳級で1位となった内田菜楓さん(明倫小5年)ら9人に多々見良三市長から表彰状が贈られた。【塩田敏夫】その他の受賞者は次の通り。(敬称略) 【優秀スポーツ賞・優秀文化賞】池田響介(福井小6年) 第24回全国少年少女選抜レスリング選手権大会5年男子30歳級1位▽森脇花乃(明倫小6年) 同大会5年女子44歳級1位▽若井康輔(舞鶴レスリングクラブ) 第19回全日本マスターズレスリング選手権大会35歳級の部7歳級1位 【優秀スポーツ賞・功労賞】堀田和美(日星高) なぎなた部顧問 京都府なぎなた連盟副会長として生涯スポーツの普及に尽力▽寺内寿明(舞鶴グリーンテニスクラブ) 全国レベルのジュニア選手を多数育成 【優秀文化賞・優秀賞】勝部琴葉(白糸中3年) 令和3年度愛鳥週間用ポスター原画コンクール文部科学大臣賞▽江口魁音(加佐中3年) 第70回社会を明るくする運動作文コンテスト優秀賞▽外松信一(医師) 川盆裁の第45回雅風展内閣総理大臣賞

舞鶴市優秀スポーツ・優秀文化賞の受賞者たち 舞鶴赤れんがパークで

ツバキ越冬準備

舞鶴市多祢寺の舞鶴自然文化園で7日、ツバキの「雪囲い」が始まった。写真。園内には1500種、約3万本のツバキが植えられている。舞鶴自然文化園雪囲い。雪の重みで枝が折れないよう3本竹で囲い、先端を縄で結ぶ作業だ。2週間で500本に施し、冬本番に備える。

